

平成17年10月17日
消 防 庁

「今後の消防体制のあり方に関する調査検討会」の発足

多様化、大規模化する災害・事故に的確に対応し、今後とも住民の生命、身体及び財産を守る責務を全うするため、消防体制の更なる充実強化を図る必要があります。

消防庁においては、これまでも消防本部の広域再編を推進してきましたが、市町村合併に一定の目処がついたところで、今後の広域再編のあり方を検討する必要があります。

これらを踏まえ、現行の消防体制の現状と問題点を整理し、消防機関の果たすべき役割を踏まえた今後の消防体制のあり方について検討を行うため、「今後の消防体制のあり方に関する調査検討会」が発足します。

1 主な検討項目

今後の消防体制のあるべき姿

- ・消防本部に求められる消防力・規模
- ・小規模消防本部の課題

消防本部の広域再編の推進

- ・広域再編の基本的考え方
- ・広域再編の推進方策

2 構 成 員

座長：多賀谷一照	千葉大学法経学部教授
委員：青山佳世	フリーアナウンサー
齋田道男	富山県副知事
坂本哲也	帝京大学医学部救命救急センター教授
櫻井敬子	学習院大学法学部教授
関口和重	東京消防庁消防總監
中村 功	東洋大学社会学部教授
成瀬宣孝	日本消防設備安全センター理事長
新立和弘	横須賀市消防局消防長
平井弥一郎	清水町長（静岡県）
松浦幸雄	高崎市長（群馬県）
室崎益輝	独立行政法人消防研究所理事長
森澤正一	京都市消防局長
山崎 登	日本放送協会解説委員

3 スケジュール

10月19日に第1回を開催し、来年半ばを目途に検討結果をとりまとめる予定です。

連絡担当者 消防庁総務課 消防・救急課	羽白補佐 齋藤補佐、松本
電話：03-5253-7522（消防・救急課）	
ファックス：03-5253-7532（消防・救急課）	